

ISO/TS 21569-6:2016

Horizontal methods for molecular biomarker analysis – Methods of analysis for the detection of genetically modified organisms and derived products – Part 6 : Real-time PCR based screening methods for the detection of cry1Ab/Ac and Pubi-cry DNA-sequences

分子生物指標分析の横断的手法 – 遺伝子組換え体及び由来製品の検出のための分析法 – 第6部 : cry1Ab/Ac及びPubi-cry DNA配列検出のためのスクリーニング法に基づくリアルタイムPCR

1. 規格の概要

ISO21569:2005「食品—遺伝子組換え体及び由来製品の検出のための分析法—核酸に基づく定性法」の要求事項に則した分析法とした提案されたもので、土壌細菌由来の組換え cry1Ab/AC 遺伝子 DNA 配列を検出する手法及びトウモロコシユビキチンプロモーターと cry1Ab/Ac 遺伝子間の DNA 転移配列を検出する手法が収録されている。

2. 発行状況等

2015年10月に新業務項目提案が承認され、2016年11月に初版が発行された。

3. 規格の構成（仮訳）

まえがき

1 適用範囲

2 引用規格

3 用語及び定義

4 原則

5 試薬及び原料

5.1 一般

5.2 PCR試薬

6 器具

7 手順

7.1 試験サンプルの準備

7.2 DNA抽出の準備

7.3 PCRセットアップ

7.4 温度—時間プログラム

8 許容／棄却の基準

8.1 一般

8.2 同定

9 妥当性確認の状態及びパフォーマンス基準

9.1 一般

9.2 頑強性

9.3 共同実験

9.4 感受性

9.5 特異性

10 試験報告

参考文献